



真野中だより

<校訓> 立志力行 協力親和

真野中学校 5月号 (485号)

令和4年5月31日発行

教育目標
3つの心

豊かな人間を目指し たくましく生きる生徒の育成
感謝する心 素直な心 努力する心

夢を追い続ける力 ～ 限界を作らない ～

校長 中川 久雄

校庭の木々の緑がその濃さを増し、初夏の青空に美しく映えています。少し下に目を移せば、2年生が緑の少年団の活動の一環として植えてくれた色とりどりの花々が、新緑に彩りを添えています。吹き渡る風の何と心地よいことか。いい季節を迎えました。

そんな心躍る季節よりも一足早く、真野中の先輩、菊地大稀投手が島民の心を躍らせる快挙を成し遂げてくれました。何と、育成ドラフト6位指名ながら、1軍の試合に出場できる支配下選手登録と出場選手登録を勝ち取り、その日(4月29日)に即登板したのです。しかも、その日は最近では珍しくなった地上波放送があった日で、多くの島民がその勇姿をテレビで見たのではないかと思います。佐渡出身者がプロ野球のドラフト会議で指名されただけでも夢のような話ですが、さらに指名後のわずか半年後に1軍の試合に出場するとは、私の予想と期待をはるかに超えていました。

これまで支配下選手登録を勝ち取った育成選手の多くは、それまでに2～3年の歳月を要し(原則3年間で支配下選手とならなければ戦力外となり、支配下選手になる確率は30%ほどだそうです)、そこから出場選手登録を勝ち取るまでにさらに数年かかることがほとんどだったからです。ちなみに、昨年育成指名された51名の選手のうち、5月末現在で支配下選手となったのは菊地投手以外ではわずか1名(新潟県関根学園高校出身の西武の滝澤選手)なので、いかに凄いことがわかります。

実は、昨年11月、菊地投手が『菊地大稀先輩を囲む会』で真野中に来られたとき、私は激励の意味で、「大学時代に怪我をしたということなので、まずは怪我をしない体作りに力を入れ、2～3年後の支配下選手登録を目指してください。」と話してしまいました。それを聞いた菊地投手は、「期待に応えられるように頑張ります。」と笑顔で返してくれましたが、今思うと何と失礼で恥知らずなことを言ってしまったのかと深く反省しています。その時の私は、〈他の指名選手と比べると出身校やこれまでの実績等で見劣りするし、何よりも選手層の厚い巨人軍で支配下選手登録を勝ち取るのは厳しいかな〉と、勝手に菊地投手の限界を作っていました。

しかし、菊地投手はいい意味で私の期待を裏切り、上記のような活躍をしています。その原動力には、ドラフト指名後のインタビューで語った「佐渡の子どもたちに、もっともっと野球をやってもらうこと。今回、指名されて、ここから自分が活躍すれば、もっともっと野球をしてくれる子どもたちが増えると思います。」という熱い思いがあるのではないのでしょうか。自身が1軍で活躍するという夢と、野球をする佐渡の子どもたちを増やすという夢。この二つの夢を追い続ける力が、他の選手よりも勝っているのではないかと思います。

今、校長室には、ユニフォームが間に合わず育成選手が付ける3桁の背番号019で1軍デビューを果たした菊地投手の新聞記事が貼ってあります。菊地投手のさらなる活躍を祈るとともに、限界を作ってはいけないという私自身の戒めのためでもあります。

「夢は、願い続け、努力し続けた人にしか叶わない。」と言われます。27名の教職員一同、生徒の無限の可能性を信じ、それぞれの夢や目標を追い続ける力を育てていきます。保護者・地域の皆様、関係諸機関の皆様におかれましても、生徒たちの夢と目標の実現のため、今まで以上のご支援とご協力を、よろしくお願いいたします。



5月の教育活動



生徒総会

5月13日(金)6限に、令和4年度前期生徒総会が行われました。今年度の生徒会スローガンは「NEXT LEVEL ～ 次のレベルへ力を合わせて～」です。何事にも挑戦し、さらに活気のある真野中学校を目指して、一人一人の力を合わせようという生徒会本部の気持ちが込められています。令和4年度も全校生徒一丸となって、真野中を盛り上げていきたいと思えます。以下は令和4年度生徒会基本方針です。

- (1) 学校行事への積極性を高めよう
- (2) あいさつと歌声で学校を盛り上げよう
- (3) 協力して改革を起こそう
- (4) 思いやりと礼儀のある学校にしよう
- (5) 何事にも挑戦して明るい学校生活にしよう



総合郷土学習スタート

5月17日(火)第1回目の総合郷土学習の授業がありました。今年度は、文弥人形、鷺流狂言、佐渡おけさ、ダンス、和太鼓、リコーダー、生花、茶道、小物作り、工芸の10講座を開設しました。佐渡・地域に伝わる伝統芸能や文化に触れるとともに、将来の担い手の一歩としての学習になります。保護者・地域の皆様に、学習の成果を総合郷土発表会や文化祭で披露いたします。楽しみにしててください。



花いっぱい 真野中

5月23日(月)5限に、にいがた『緑の百年物語』緑化推進委員の榎谷裕人様をお招きして、2年生の緑の少年団入団式を行いました。翌24日(火)には、生徒玄関前で、プランターの花植え作業を行いました。玄関先はカラフルに彩られ、今年の夏も、綺麗な花が並んでいることでしょう。2年生には、毎日の水やりなどの手入れもがんばってほしいと思えます。



「いじめ見逃しゼロ」に向けて 「真野中学校いじめ防止基本方針」

新潟県では、「いじめをしない、許さない、命を大切にする意識の醸成」を重点事項に掲げ、いじめ見逃しゼロに取り組んでいます。真野中でも県・佐渡市の指導の下、取り組んでいます。昨年は、いじめ認知件数が2件ありました。重大事態化することなく対応できましたが、いじめ問題はどこに潜んでいるか見えにくいものでもあります。また、些細な行き違いから生じることもあります。早期発見・即時対応で、全校生徒が安全・安心して学校生活を送れるよう全教職員で取り組んでいます。学校HPで、「真野中学校いじめ防止基本方針」をアップしておりますので、一度目を通していただきたいと思います。何か心配なことがありましたら、遠慮なさらず御相談ください。よろしくお願いいたします。

「いじめ」とは、児童等に対して、一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているもの。
(いじめ防止対策推進法の「定義」)

佐渡市陸上競技大会

5月10日(火)、佐渡市中学校陸上競技大会が開催されました。昨年同様新型コロナウイルス感染症が心配されましたが、応援生徒の参加なしでの大会となりました。競技場脇の真野中

学校ですので、選手でない生徒は補助役員として大会を盛り上げることになりました。例年とは異なる大会でしたが、選手も役員生徒も競技場で素晴らしい活躍を見せてくれました。大会を運営する他校の先生方からも、お褒めの言葉をたくさんいただきました。

この流れを、下越大会に繋げていきたいと思います。

女子

男子

1位	4×100mR	55'44"
	(伊藤未潤、津田遙、高橋世風、銀水千夏)	
	100mH	高橋世風 17'90"
	走幅跳	銀水千夏 4m56
	(1年)100mH	伊藤 椿 21'40"
	(1年)4×100mR	59'62"
	(伊藤椿、赤塚結月、池田灯、佐々木花菜)	
2位	100m	銀水千夏 14'62"
	(1年)100m	赤塚結月 14'69"
	(1年)100mH	池田 灯 21'78"
3位	100m	津田 遙 14'7"
	200m	津田 遙 29'58"
	800m	石見碧葉 2.54'07"
	(1年)100mH	中澤美仁 23'61"
	(1年)走幅跳	中澤美仁 3m11
4位	200m	赤塚結月
	800m	高橋世風
	走幅跳	石塚青葉
	(1年)800m	中川優愛
5位	(2年)4×100mR	
	(岩井さくら、石見碧葉、佐々木花奈、上坂雪乃)	
7位	(1年)100m	伊藤 椿
8位	(2年)100m	石見碧葉

1位	4×100mR	48'64"
	(山本照嘉、後藤晴瑠、松田大翔、川岸響)	
	走高跳	柴原 煌 1m55
	三段跳	川岸 響 10m37
	(1年)4×100mR	55'92"
	(山本正護、若林潤介、笠井瑛太、清野琉聖)	
2位	400m	後藤晴瑠 55'94"
	1500m	高野佑輔 4.14'13" (大会新)
	3000m	高野佑輔 9.06'65" (大会新)
	走幅跳	川岸 響 5m34
	三段跳	松田大翔 9m93
	四種競技	柴原 煌 1426点
	(1年)100mH	笠井瑛太 20'20"
	(1年)走幅跳	若林潤介 4m41
3位	四種競技	相良礼二 579点
	(1年)100mH	永井 柊 21'76"
4位	800m	後藤晴瑠
	3000m	本間琳太郎
	走高跳	白木 想
	走幅跳	松田大翔
	(1年)100m	笠井瑛太
	(1年)100mH	銀水絢一
6位	200m	山本照嘉
	400m	山本照嘉
	1500m	本間琳太郎
7位	400m	白木 想
8位	(1年)100m	若林潤介



真野中コミュニティ・スクール

5月20日(金)に第1回学校運営協議会が開催されました。そこで、今年度の真野中学校の学校運営方針を説明し、承認いただきました。

また、学校と地域が協働する意義を確認し、今年度の真野中学校が行う地域発信(貢献)活動について話し合われました。地域に開かれた学校づくりを目指していきます。皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

【学校運営協議会委員の皆様】

会長	山本 博明 様	元市教委 教育指導主事
副会長	吉田 久人 様	真野地区公民館長
	鶴間 克己 様	真野行政サービスセンター長
	須藤 信宏 様	社会福祉協議会福祉課長
	金子 好孝 様	民生児童委員協議会副会長
	永井 弘志 様	主任児童委員
	白髭 浩昭 様	真野中学校同窓会長
	藤井 衛 様	真野小学校長
	薄木 昭子 様	真野中PTA顧問(前PTA会長)
	計良 美佳 様	真野中PTA会長
	伊澤美恵子 様	地域コーディネーター
	金子 直美 様	CSディレクター
	中川 久雄 様	真野中学校長

【令和4年度用教科書展示会の案内】

令和3年度から使用している教科書目録に記載されている教科書が展示されます。
つきましては、保護者、地域の皆様から、閲覧くださるようお願いいたします。

展示期間	令和4年6月10日(金)～6月29日(水)
場 所	佐渡市役所畑野行政サービスセンター 4階 第1研修室
展示時間	月曜～金曜日 9:00～17:00 ※土曜日・日曜日は閉館



今後の予定 **6月**

6月の予定		7月の主な予定(案)
1日(水)		1(金)通信陸上①
2日(木)	3年生修学旅行①	2(土)通信陸上②
3日(金)	3年生修学旅行② 小中合同あいさつ運動 英語検定	5(火)総合郷土⑦
4日(土)	3年生修学旅行③	7(木)1年太鼓体験学習
5日(日)		8(金)眼科検診 漢字検定
6日(月)	3年生振替休日	11(月)全校朝会 県大会激励会
7日(火)	避難訓練① 総合郷土④	12(火)総合郷土⑧
8日(水)	小中PTA役員会18:00～真野小	13(水)期末保護者会①
9日(木)	歯科検診	14(木)期末保護者会②
10日(金)	下越地区大会激励会	15(金)拡大評議 専門委員会
11日(土)		16(土)県総体①
12日(日)		17(日)県総体②
13日(月)	全校朝会	18(月)県総体③
14日(火)	総合郷土⑤	19(火)校内球技大会
15日(水)	下越陸上大会① 諸校費引落日	22(金)1学期終業式
16日(木)	下越陸上大会②	25(月) 夏季休業
17日(金)	小中合同海岸清掃(雨天中止)	
18日(土)		(～8/25) ↓
19日(日)		2学期主な行事
20日(月)	下越水泳①	9/3(土)真野中体育祭
21日(火)	下越水泳②、総合郷土⑥	9/16(金)市中学校駅伝大会
22日(水)		9/28・29 2学期中間テスト
23日(木)		10/5(水)下越駅伝大会
24日(金)	下越球技大会①	10/11(火)総合郷土発表会
25日(土)	下越球技大会②	10/13(木)地域合同防災学習
26日(日)		10/22(土)真野中文化祭
27日(月)	拡大評議 専門委員会④	11/10(木)市中学校音楽発表会
28日(火)		11/16・17 2学期期末テスト
29日(水)	期末テスト①	11/18(金)第2回学校運営協議会
30日(木)	期末テスト②	11/30(水)生徒会選挙立会演説会
※部活動 18:00終了 18:10完全下校		12/23(金)2学期終業式

メディアコントロールウィーク

コミュニティ・スクールだより

(真野中学校CSディレクター 金子 直美)

新学期が始まって2か月が経ち、生徒たちも日々の学業や部活にと頑張っております。

- ◎ 6月3日(金)から、今年も小中合同あいさつ運動を行います。月1回7時40分～8時10分の間、小・中学校の玄関前、小学校正門前で声掛けをします。
- ◎ 6月17日(金)14時～15時、小中連携真野海岸クリーン作戦を実施します。中学生と小学5・6年生と、地域の皆さんに声をかけて、一緒に長石海岸のごみ拾い活動を行います。活動に協力いただける方を募集しています。よろしくお願いたします。